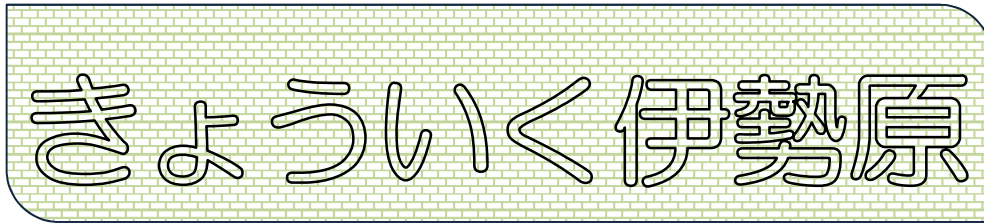


発行・編集 伊勢原市教育委員会 教育総務課 総務係 [E-mail] k-soumu@isehara-city.jp



市役所代表Tel0463-94-4711

- 教育総務課 総務係・施設係 74-5104、文化財係 74-5109 ■学校教育課 学務係 74-5168、人事係 74-5214、学校給食係 74-5224
- 教育指導課 教育指導係 74-5243、生徒指導係 74-5247 ■教育センター 74-5253 ■社会教育課 93-7500 ■図書館 92-3500
- 子ども科学館 92-3600

## ◇GIGA スクール構想を推進します

### “児童生徒1人1台のタブレットを活用！”

市内小中学校に高速ネットワークを整備し、校内にWi-Fi環境を構築しました。教室や体育館などでタブレット端末を使って授業をすることができるようになりました。

さらに、全小中学校の児童生徒にタブレット端末を1人1台配置しました。タブレット端末を利用し、双方向型の一斉授業や個別の学習状況に応じた学習ができるようになります。



【こんな授業もできるようになります】

- 調べたいことはインターネットを用いて情報収集
- 写真や動画などを記録し、表現活動に生かす学習
- タブレット端末の画面上で、グループや学級全体での意見交換
- 児童生徒一人ひとりの学習状況に応じた活用

【担当：教育指導課教育指導係】

## ◇民間プールを活用した水泳授業をモデル校で実施します

学校のプールは、全14校のうち12校が建設から30年以上が経過し、老朽化が進んでいます。また、屋外のため、1年間に使用するのは夏の期間に限られています。

こうした中、市の財政状況は厳しく、今後もこうした状況が続くことが見込まれており、将来的に校舎等の建替え経費を確保することが課題となっています。

このため、学校施設にかかる経費を出来るだけ抑えながら、安全で快適な学習環境を提供していくための方策の一つとして、今年度から民間プールを活用した水泳授業を試行します。試行は、小学校は比々多小学校と桜台小学校の2校を、中学校は山王中学校をモデル校として実施し、プールの維持管理に必要な経費の節減や、天候に左右されない計画的な授業の実施、専門の指導員による授業などについて検証を行います。



【担当：教育総務課施設係・教育指導課教育指導係】

## ◇伊勢原市文化財保存活用地域計画を作成しました

平成31年4月から施行された新しい文化財保護法では、地域で文化財を継承していくために、市町村が文化財保存活用地域計画を作成できることとなりました。今までに全国で23の自治体が作成しており、伊勢原市も文化財を計画的に保存・活用し、まちづくりに活かしていくため、この計画の作成に取り組みました。

計画では、前提となる本市の概要、文化財や歴史文化の特徴をまとめたうえで、本市の文化財保護の現状と課題を整理し、それを踏まえた今後の方針について、文化財の「調査」、「保存」、「活用」、「人材育成」の4項目に分けて記載しました。そしてそれぞれの項目について、今後7年間の取組を掲げています。また、この計画の推進に対しては、市だけでなく、文化財所有者や市民団体、関連する組織等も含めた連携を図ることとしています。

今後、令和3年7月に予定されている文化庁の審議会へ認定の申請を行い認定後は広く周知し、計画に基づいて取り組みを進めていきます。

【担当：教育総務課文化財係】



## ◇講座・イベント等の動画配信をご覧ください

社会教育課では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、次の事業を動画配信やWEB展として実施しています。配信を実施している事業は、『人権セミナー』『第32回市民音楽会』『第35回伊勢原美術協会展』『紙芝居で触れる伊勢原の民話』です。各講座・イベントは伊勢原市のYouTubeチャンネルや伊勢原市ホームページで公開していますのでご覧ください。

また、子ども科学館でも、家の中で理科の勉強をしたり、科学館の雰囲気を楽しんだりすることができるように、動画を作りました。タイトルは、「けんぴ鏡の使い方を学ぼう」「天文おはなし紙芝居」などで、子ども科学館ホームページや伊勢原市YouTubeチャンネルでご覧いただけます。

【担当：社会教育課・子ども科学館】



## ◇コロナ禍における学校教育活動へご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染症は未だに終息が見通せない状況が続いています。こうした中、学校においては登校日毎の共用部分等の消毒作業や教室等の小まめな換気などの対応を図りながら、教育活動を継続しています。また、健康観察や咳エチケットをふまえたマスクの着用、手洗い等などの感染症対策の徹底により、感染予防に努めています。家庭・地域においても感染症対策を継続実施していただいておりますが、引き続きのご理解ご協力をお願いします。